

被ばく低減対策好事例集

場 所		分 類		番 号	28-28
原子炉建屋内	RB	Z 7	1		
タービン建屋内	TB		2	距離	
R ZONE	R		3	遮へい	
Y ZONE	Y		4	線源の除去	
G ZONE	G		5	遠隔、ロボット化	
その他(プロセス主建屋)	Z		6	汚染拡大防止	
			7	その他	
内 容		マスク2重装着による内部被ばくの防止			
作業部位		プロセス主建屋通路			
概 略		作業者の内部被ばくを防止するため、全面マスク+フードマスクの2重装着を行った。			
評 価 (定性・定量)	効 果		対策前	対策後	
		被ばく線量(mSv)	--	--	
		人工数(人日)	--	--	
事例詳細					

対策前 全面マスクを着用して現場作業を行ったところ、ダストフィルターに高レベルの汚染が検出され、内部被ばくが危惧された。

対策内容 作業者の内部被ばくを防止するため、全面マスクの上にフードマスクを着用し、マスクを2重に装着することで内部被ばくを防止した。

マスクの2重装着(全面マスク+フードマスク)

- ・内部被ばくを確実に防止するため、2重のフィルタを採用
(全面マスクフィルタ+AP-60フィルタ)



フィルタ付送風機 (AP-60)

+



特殊フードマスク(HD-EFS)



AP-60装着